

たぶせ町 社協だより

第 109 号

令和 6 年
7 月

編集・発行 社会福祉法人 田布施町社会福祉協議会

山口県熊毛郡田布施町中央南 16 番 1
Tel.0820(53)1103 〒742-1517



松風苑及びたぶせ苑にて

麻郷施設奉仕・城南施設奉仕・西田布施施設奉仕・東田布施施設奉仕・ひまわりの会



施設奉仕ボランティア活動再開！！



田布施町ボランティア連絡協議会には、施設へ伺い、清掃やウエス作りを行う施設奉仕ボランティア団体が5団体ほどあります。

しかし、施設奉仕ボランティアは、新型コロナウイルス感染拡大によって、令和2年3月から施設での活動が難しく、昨年度まで活動自粛を余儀なくされておりました。今年から全国的な緩和を受けて、施設では、感染症対策を徹底したうえでの受け入れが可能となり、今年の5月から活動を再開いたしました。およそ4年間、活動ができずにいた団体もありましたが、ブランクを感じさせることなく、活き活きとした姿で活動しております。「できるときに、できることを」これからもしっかりと感染症予防を徹底したうえで、ボランティア一同活動を続けてまいります。



※写真はスケジュール等の関係により、一部のボランティア団体となっております。

- 目次**
- P 2令和5年度事業・決算報告
 - P 3令和6年度予算の概要
 - P 4社協会費のお願い
 - P 5ご寄附のお礼/我が家のアイドル！赤ちゃん紹介☆No.13/百歳お祝い
 - P 6VO 役員会(総会)及び研修会/福祉教育を行いました/VO 紹介(点訳ほおずきの会)
 - P 7田布施町 VO 連絡協議会紹介
 - P 8福祉員/敬老はがきボランティア募集/事務局長就退任のごあいさつ



令和5年度 事業・決算報告

人々の生命や経済活動に影響を及ぼしてきました新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」へ移行し、3年余り続いたコロナ対策は大きな節目を迎える中、令和5年11月3日（祝）に多くの福祉関係者やボランティアの方々のご協力で、初めて「たぶせ社協まつり」を開催し多くの来場者で大盛況でした。また、「住みたい地域で誰もが安心して心豊かに暮らし続けることができるまちづくり」を目的に、様々な事業に取り組みました。

令和6年5月28日（火）理事会、同年6月13日（木）定時評議員会を開催し、令和5年度の事業報告及び資金収支決算が下記のとおり承認されましたので、ご報告いたします。

事業報告（主なもの）

- ◆ふれあい・いきいきサロン活動（令和5年度末サロン設置箇所数：37箇所）
- ◆配食サービス事業（利用者数 43人、総配食数 4,311食）
- ◆買い物送迎サービス事業（登録者 219人、利用者延人数 859人）
- ◆車椅子対応福祉車両の貸出し（軽四：190回）
- ◆福祉用具等の貸出し（電動ベッド：5件・車椅子：46件・四点杖等：4件・チャイルドシート：18件）
- ◆日常生活自立支援事業（旧：地域福祉権利擁護事業）（利用者数 20人）
- ◆寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（利用者数 7人、総利用回数 14回）
- ◆訪問理美容サービス事業（利用者数 6人、総利用回数 20回）
- ◆金婚お祝い（25組） ◆百歳長寿お祝い（6人） ◆出産お祝い金（44人）
- ◆あいサービス事業（ごみ出し：228回・家の中の掃除：20回・草引き及び剪定：8回）
- ◆生活支援体制整備事業（住民支え合い体制づくり：麻里府・城南地域協議体で移動支援の運行、麻郷地域協議体設置
住民主体の通いの場の設置）

役員会等の開催

- ◆理事会 3回 ◆監事会 3回 ◆評議員会 2回

資金収支計算書

（単位：円）

収入の部	決算額	支出の部	決算額
会費収入	3,907,100	人件費支出	37,302,268
寄附金収入	1,470,977	事業費支出	4,609,467
経常経費補助金収入	30,338,036	事務費支出	7,684,748
受託金収入	9,730,440	貸付事業支出	579,500
貸付事業収入	446,500	共同募金配分金事業費	1,537,690
事業収入	871,970	助成金支出	1,437,000
受取利息配当金収入	1,183	固定資産取得支出	6,195,420
その他の収入	2,652,065	その他の施設整備による支出	465,080
運営積立資産取崩収入	5,707,000	積立資産支出	100,000
拠点区分間繰入金収入	1,489,761	拠点区分間繰入金支出	1,489,761
サービス区分間繰入金収入	770,372	サービス区分間繰入金支出	770,372
退職手当積立基金預け金取崩収入	8,889,900	その他の活動による支出	1,219,120
前期末支払資金残高	13,719,416		
収入合計	79,994,720	支出合計	63,390,426

当期末支払収支差額 16,604,294 円

（収入合計 79,994,720円 － 支出合計 63,390,426円）

財産目録

資産・負債の内訳	金額（円）
1. 資産の部	
1. 流動資産	19,441,778
預貯金	15,684,312
事業未収金	3,757,466
2. 固定資産	112,495,129
基本資産	1,000,000
定期預金	1,000,000
その他の固定資産	111,495,129
土地	29,221,260
建物	8,564,887
構築物	379,900
車輛運搬具	8
器具及び備品	15,163,482
権利	72,800
長期貸付金	393,000
退職手当積立基金預け金	4,437,760
ボランティア振興基金積立資産	18,578,340
社会福祉振興基金積立資産	34,563,692
その他の固定資産	120,000
資産合計	131,936,907
2. 負債の部	
1. 流動負債	2,837,484
未払費用	2,071,652
職員預り金	765,832
2. 固定負債	4,392,230
長期運営資金借入金	270,000
退職給付引当金	4,122,230
負債合計	7,229,714
<差引1-2>純資産	124,707,193

貸借対照表

資産の部		負債の部	
科目	金額（円）	科目	金額（円）
流動資産	19,441,778	流動負債	2,837,484
預貯金	15,684,312	未払費用	2,071,652
事業未収金	3,757,466	職員預り金	765,832
固定資産	112,495,129	固定負債	4,392,230
基本財産	1,000,000	長期運営資金借入金	270,000
その他の固定資産	111,495,129	退職給付引当金	4,122,230
土地	29,221,260	負債の部合計	7,229,714
建物	8,564,887	純資産の部	
構築物	379,900	基本金	1,000,000
車輛運搬具	8	基金	53,142,032
器具及び備品	15,163,482	国庫補助金等特別積立金	269,640
権利	72,800	その他の積立金	6,817,403
長期貸付金	393,000	次期繰越活動増減差額	63,478,118
退職手当積立基金預け金	4,437,760	純資産の部合計	124,707,193
Vo振興基金積立資産	18,578,340		
社会福祉振興基金積立資産	34,563,692		
その他の固定資産	120,000		
資産の部合計	131,936,907	負債及び純資産の部合計	131,936,907

令和6年度 予算の概要

令和6年3月21日（木）に理事会、同年3月29日（金）に評議員会が開催され、令和6年度の予算が次のとおり承認されましたので、ご報告いたします。

収入の部	金額（円）
会費収入	3,917,000
寄附金収入	1,400,000
経常経費補助金収入	31,534,000
受託金収入	11,142,000
貸付事業収入	25,000
事業収入	923,000
受取利息配当金収入	11,000
その他の収入	325,000
拠点区分間繰入金収入	2,811,000
当期資金収支差額	1,710,000
収入合計	53,798,000

支出の部	金額（円）
人件費支出	29,653,000
事業費支出	5,613,000
事務費支出	10,913,000
貸付事業支出	540,000
共同募金配分金事業費	1,000
助成金支出	1,971,000
その他の施設整備等による支出	450,000
積立資産支出	100,000
拠点区分間繰入金支出	2,813,000
その他の活動による支出	1,353,000
予備費支出	391,000
支出合計	53,798,000

令和6年度 会費のお願い

田布施町社会福祉協議会は、「住みたい地域で誰もが安心して心豊かに暮らし続けることができる地域（まち）づくり」の実現のため、地域の皆様や企業・団体、関係機関等の皆様から社協会費にご協力いただいています。

この社協会費は、地域福祉活動を推進するための貴重な財源となり、地域の皆さまの身近な地域福祉に役立てられています。田布施町社協の事業にご賛同いただき、本年度も会費のご協力よろしくお願い致します。

会費の種類	区 分	会 費	説 明
	一般会員（ 住民会員 ）	1口 800円	世帯
	賛助会員（ 住民会員 ）	1口 1,500円	評議員、民生委員、団体及び個人
	特別会員（ 住民会員 ）	1口 4,000円	社協役員、篤志家等
	組織会員（ 法人会員 ）	1口 4,000円	事業所を有する法人又は個人、社会福祉関係機関等

皆様の会費が、福祉のまちづくりに大きく役立っています。

～ 田 布 施 町 社 協 の 主 な 諸 事 業 ～

住民福祉

- ・ 地域福祉権利擁護事業
- ・ イベント機材の貸出し
- ・ 公共ベンチの設置
- ・ 相談ごとに関する事業
- ・ 成人者への粗品の贈呈
- ・ 生活福祉資金等各種福祉資金の貸出窓口
- ・ 罹災世帯への見舞い援助
- ・ 年末年始福祉事業の公募実施



高齢者・在宅福祉

- ・ 配食サービス事業
- ・ 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業
- ・ 訪問理美容サービス事業
- ・ ふれあい・いきいきサロン活動
- ・ 敬老事業（金婚・百歳長寿祝い）
- ・ 福祉用具の貸出し
- ・ 買い物送迎サービス事業
- ・ 老人敬老運動の推進（敬老はがきの郵送）
- ・ 独居高齢者へおせち料理の配布
- ・ 老人クラブ等高齢者福祉推進団体への活動支援



福祉の輪づくり運動・啓発

- ・ 町社会福祉大会の開催（隔年）
- ・ 社協まっりの開催（隔年）
- ・ 福祉員集会の開催
- ・ 社協だよりの発行



障がい者(児)福祉

- ・ 障がい者団体への活動支援・協力
- ・ 心身障がい者（児）への活動支援
- ・ 福祉車両（車椅子）貸出し利用



母子寡婦・児童福祉

- ・ 青少年の健全育成活動支援
- ・ 三世代交流事業支援
- ・ 子ども会・スカウト育成協議会支援
- ・ ひとり親家庭の小学校新入学祝い
- ・ ひとり親家庭の中学校卒業祝い
- ・ ひとり親家庭中学校入学時や卒業時及び修学旅行時給付金支給
- ・ 施設のクリスマス会等交流援助
- ・ 出産祝金贈呈事業



ボランティア活動

- ・ ボランティアグループの育成援助
- ・ 新ボランティアグループ・会員発掘加入促進
- ・ 24 時間テレビチャリティー募金へ協力
- ・ 中学生の環境美化活動の実施
- ・ ボランティア活動燃料費支援
- ・ ボランティア保険加入手続き
- ・ 高校ボランティア部の支援協力



ご寄附のお礼



令和6年3月7日(木)、生活協同組合コープやまぐち様より、組合員さんが心をこめて作られた膝掛けや座布団のご寄附をいただきました。このご寄附は、町内の福祉施設にお渡しさせていただきます。



令和6年3月21日(木)、西日本ステンレス鋼線(株)様より、金一封のご寄附をいただきました。このご寄附は、地域福祉事業推進のため、大切に使用させていただきます。



我が家のアイドル！ 赤ちゃん紹介☆No.13

パパ・ママからのメッセージ

みんなを笑顔にして癒してくれて
幸せにしてくれてありがとう♡
みなと だいすきだよ

なかむら みなと
中村 湊飛くん
令和5年12月4日生まれ

町社協では、赤ちゃんの誕生を祝福するとともに今後の子育ての一助となればとの思いで、出産祝金贈呈事業を行っています。

百歳おめでとうございます！

田布施町社会福祉協議会より、百歳を迎えられた方に祝品を贈呈いたしました。いつまでもお元気でお過ごしください。

埜 ヤス子さん
3月28日



ボランティア連絡協議会

からのお知らせです！

令和6年5月21日(火)西田布施公民館に於いて、田布施町ボランティア連絡協議会総会を開催いたしました。議題は、令和5年度活動報告・収支決算報告及び監査報告、令和6年度活動計画(案)、収支予算(案)を審議し、原案通り承認されました。

総会閉会後には、講師に幸坂総合教育研究所代表幸坂美彦氏をお招きし、「自分たちでできる新しい防災対策」災害から助かる行動とできる支援」という演目で研修会を開催いたしました。研修会では、新しい防災対策の在り方やボランティア活動についての知恵など、参加者に寄り添ったお話をしていただきました。参加者からも、「新しい防災対策とは今まで考えていた事とは違い、若い人々の考え方を理解して協力していくことが大切だと思いました。」「色んなボランティア活動をされているようで、話が新鮮で良かったです」「もっと先生のお話が聞きたいです」との声があり、防災及び普段のボランティア活動においても、自分にできることを考える、意識づくりの場となりました。



▶研修会の様子



福祉教育を行いました

令和6年2月14日(水)田布施中学校にて、点訳ほおずきの会による点字体験、手話サークルきららによる手話体験、ご自身に視覚障がいがある野坂千恵子さんによる「視覚障がい」についての講話、社協職員による車イス体験及びガイドヘルプ体験を行いました。

また、同年3月4日(月)田布施西小学校にて、手話サークルきららによる手話体験と社協職員による車イス体験を行いました。

▶田布施中学校



▶田布施西小学校



田布施のボランティア紹介！会員募集！No.3

点訳ほおずきの会

会員数 7名

活動内容 ・田布施町広報の点訳

・山口県点字図書館から依頼された新刊本の点訳

・視覚障がい者の方から依頼された本やパソコン等のマニュアルの点訳

・小中学校の福祉体験(点字指導)

活動日時 第2、3、4水曜日

活動場所 田布施町社会福祉協議会2階

見学・お問合せは田布施町ボランティア連絡協議会事務局(0820-53-1103)まで



会のほとんどの者が退職後に手習いとしてはじめました。誰でも気軽にでき、覚えられます。メンバーの年齢が高くなっている為、点訳者(点訳できる者)が減少しています。会を存続させるには新しい方が必要です。障がいを持った方に色々な情報を届ける為、点訳者を求めています。誰でも気軽にできます。社協の2階に是非お立ち寄りください。

ボランティア連絡協議会「通称：ボ連協」に登録しませんか？

ボランティア連絡協議会は、平成4年、町内の多種多様なボランティアグループが集まり、町内のボランティア相互の連絡調整及び情報交換・交流を図り、住民福祉の向上に寄与することを目的に結成されました。ボ連協では、町内でボランティアをされている方の登録をお待ちしております。

ボ連協に登録すると…？

●ボランティア保険の加入手続き不要！

田布施町社会福祉協議会がボランティア活動の保険料を負担します。

●活動内容などの紹介を「杜協だより（本誌）」でPR！

活動内容などを本誌にて紹介いたします。また、会員の募集を掲載することもできます。

●交流・情報交換ができる！

役員会や総会、研修などで町内のボ連協の会員と交流ができたり、県内のボ連協との交流の場で情報交換ができます。

※詳細につきましては、田布施町ボランティア連絡協議会事務局（社会福祉協議会内） 53-1103までお問合せ下さい。



できることを、できるときに！

私たちと一緒にボランティアしませんか？

●田布施町ボランティア連絡協議会登録グループ一覧（令和6年4月1日現在）

番号	グループ名	会員数	活動内容
1	朗読もやいの会	5名	第2金曜日・第3土曜日 町広報テープ吹き込み及び図書館で人形劇や紙芝居・本の読み聞かせ
2	腹話術さくらんぼの会	7名	腹話術や銭太鼓などでサロンの訪問、地区のイベント参加
3	収集ボランティア	4名	使用済み切手や書き損じはがきの整理など
4	田布施町食生活改善推進協議会	43名	各地区のいきいきサロンの支援（主として弁当づくり）や各公民館での料理教室の開催など
5	点訳ほおずきの会	7名	毎週水曜日（第1水を除く） 町広報誌の点訳
6	城南施設奉仕	11名	偶数月第2木曜日（変更あり） たぶせ苑・地域内の学校施設で草引きなどの奉仕活動
7	大正琴優美会	7名	大正琴を敬老会・公民館で演奏、ヘルマーク収集
8	東田布施施設奉仕	6名	毎月第3火曜日 松風苑で奉仕活動
9	西田布施施設奉仕	9名	毎月第1木曜日 松風苑で奉仕活動
10	ひまわりの会	11名	毎月第2月曜日 たぶせ苑で奉仕活動
11	花アカシアの会	14名	小学校を中心に読み聞かせやお話会活動
12	田布施よさこい同好会	19名	踊りで各種行事に参加及び施設訪問（現在一時休会中）
13	さえずりクラブ	9名	小学校や福祉施設及び地域での読み聞かせやお話会
14	麻郷施設奉仕	9名	毎月第4水曜日 松風苑で奉仕活動
15	鎮心会居合道	37名	各施設・イベントにて居合道の演武を披露

登録人数延べ 208名（個人ボランティア10名）含む

福祉員について

近年、少子高齢化や核家族化の進行などにより、地域住民のつながりが希薄になってきています。また、住民が抱える福祉課題も多様化しており、公的機関だけではすべての地域を把握し、支援することが難しくなっています。

そこで、各自治会に**地域のアンテナ役**となる福祉員を設置し、地域で実際に生活をしている皆さんにご協力いただきながら地域の細かい部分まで見逃さないようにしたいと考えています。

田布施町では、242名の福祉員が活動されています。(R6.4.1日現在)
田布施町社会福祉協議会では、福祉員の設置を次のように定めています。

- ・町内各自治会に設置し、担当は選出自治会内とします。
- ・各自治会長から推薦され、田布施町社会福祉協議会会長が委嘱をします。
- ・任期は2年です。(※任期1年や班長が兼務している自治会もあります。)
- ・地域奉仕者として無報酬です。
- ・民生委員児童委員さん等と協力し、地域の見守りをさせていただきます。

※社会福祉法人田布施町社会福祉協議会福祉員設置要綱より抜粋

福祉員の主な活動は？

福祉員の皆さんには無理のない範囲での見守りをお願いしています。

地域で生活している皆さんだからこそ気づくこと(近所のちょっとした変化や困りごと)がある場合に民生委員または社会福祉協議会に教えてください。

情報共有の場への参加

福祉員集会など、自治会長さんや民生委員さんと地域の情報共有

さりげない見守り

挨拶や買い物、日常生活の場面で…

普段との違いの発見・連絡

郵便物が溜まっている、洗濯物が何日も干しっぱなしなど…

その他、自治会によっては高齢者ふれあい・いきいきサロン活動や社協会費の徴収などの活動にもご協力いただいています。

敬老はがきボランティア募集

田布施町社会福祉協議会では、一人暮らしで外出の困難な高齢者の方(75歳以上)を対象に、ボランティアの方々に心のこもったはがきを書いていただき、敬老の日を送付しています。このはがきを書いていただくためのボランティアを今年も募集いたしますので、「ぜひ、やってみよう！」と思われる方は、ご応募ください(一人三枚程度)。

応募期限：8月2日(金)まで

田布施町社会福祉協議会事務局長就退任のごあいさつ



事務局長

かめだ のりゆき
亀田 典志

4月から事務局長に就任いたしました亀田と申します。3月まで田布施町の消防・防災の業務を担当していましたが、福祉の業務は初めての経験となります。いつ起こるかわからない大災害の際に、社協は災害ボランティアセンターの設置・運営等を担うことになります。また、高齢者世帯や独居世帯が多くなって来ている中、社協が目指す「誰もが安心して暮らせる地域づくり」が重要となり、町民の皆様をはじめ民生児童委員、ボランティア団体、福祉関係機関など多くの方々のご理解とご協力で「困ったときにお互いが助け合える運動の輪」をさらに広げていきたいと感じています。よろしくお願いいたします。

前事務局長

ふくだ こうじ
福田 幸治

4月から町役場に戻り、教育委員会に勤務しております。社協の2年間で、新事務所への移転をはじめ、子ども食堂や心の相談事業の開設、社協まつりや様々な生活課題の対応など、より地域と接する事が多い社協の事業を通じ、町民の皆様をはじめ社会福祉関係者、ボランティアの方々のご支援、ご協力で安心して暮らし続けられていることを改めて実感いたしました。

新体制のもと、地域福祉の推進拠点として、事業活動を展開し、さらに町社協が発展していくことを願っております。重ねて、これまでのお力添えを賜りました皆様にも深く感謝申し上げます。退任のあいさつといたします。